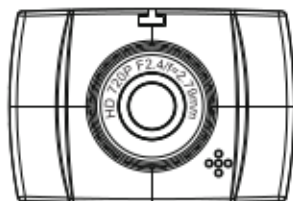


DIXIA

GPS搭載HDドライブレコーダー

DX-DR720GPS

取扱説明書



保証書別添付

この度は、GPS搭載HDドライブレコーダーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受取りください。

目次

はじめに

■安全上のご注意(必ずお守りください).....	1
■使用上のご注意(必ずお守りください).....	4
■商品構成一覧表	5
■各部の名称と働き	6

準備

■取り付けかた	8
■Micro SDカードについて.....	11
■電源の入れ方・切り方	14

操作方法

■緊急録画について	15
■動画記録モード	17
■撮影モード	20
■再生モード(記録ファイルの読み出し)	22
■パソコンで記録ファイルの読み出し	24
■本体全般設定について	25
■GVPlayerの使い方	27

その他

■記録時間について	30
■トラブルシューティング	31
■仕様書	32

安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。
交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。

	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	禁止	絶対にしてはいけない事項
	強制	必ず守るべき事項



警告

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

- ❶ 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご依頼ください。(ヒューズ: 2A)

運転や走行を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

- ❷ 運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安用品のボルトやナットを絶対に使用しない

- ❸ ステアリングやブレーキなどの保安用品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因になります。

運転中は走行中に操作しない、また画像・表示を注視しない

- ❹ 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

- ❺ 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き留す

- ❻ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付け

- ❗ 車体に穴を開けて取り付けの場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12Vマイナスアース車で使用する



DC12Vマイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- ⊘ 煙がでる、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因になります。
- 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- ⊘ あやまって、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがからないようにご注意ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理する

- ❗ 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子⊖を外しておく



バッテリーのマイナス端子⊖を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う

- ❗ 取扱説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因になります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要で。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車載用以外には使用しない



車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドア等)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない



落下させる、叩くなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けけない



直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる事があります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

鋭角の多いところや不安定な場所に取り付けけない



強い曲面等に取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

感電の原因になるので、接触禁止



雷が鳴り出したら、シガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因となることがあります。

本機の通風孔を塞がない



本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)

- 本機を使用中の交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機はすべての状況においての映像を記録することを保証するものではありません。
- 記録された映像やデータの損傷、破損による損害は、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機は事故の証拠として、効力を保障するものではありません。
- 本機を取り付けたことにより、車両や車載品の故障、事故などの損害は、弊社は一切その責任を負いかねます。



注意

取付中は中エンジンを切る



本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態に取り付けると、感電及び故障の原因になります。

磁性性があるものに近づけない



本機の近くに磁性性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

画質が落ちることがあります



トンネル入出時のように、急に明るさが変化する場合、逆光が強い場合、夜等光源が無いなどの条件では、録画品質が落ちることがあります。

フロントガラスと本機レンズの裏面をきれいにする



車のフロントガラスと本機レンズの裏面をきれいにしてください。ほこりや異物による反射と屈折現象で、きれいに録画できない可能性があります。

信号機の色を認識できないことがあります



LED方式の信号機では画面がちらつくことがあります。また、色の認識ができないことがあります。

MicroSDカード容量超えを注意する



本機は8GBのMicroSDカードを付属しています。緊急録画で記録された動画は上書きされないため、カードの容量を超えることがあります。

スーパーキャパシターについて

本機搭載のスーパーキャパシターは、急に電源が遮断されたときに現在録画している映像の破損を防ぎ安全に保護するためのバックアップ用電源です。以下の点にご注意ください。

1. 初めてご使用になるときや長期間使用されていないときは、スーパーキャパシターの特性上電気容量が少ない状態です。
外部電源接続後必ず「3分以上」充電をしてから本機の電源をお切りください。
3分未満の充電で電源をお切りになった場合、録画している映像が正しく保存されない場合がありますのでご注意ください。
2. 本機の電源を切ってから約5日間充電を行わない場合、スーパーキャパシターの電荷が放電され、日付の設定が工場出荷状態に戻ります。5日以内の充電をお勧めします。

商品構成一覧表

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認して下さい。



■ドライブレコーダー本体



■シガー電源アダプター



■取付ステー
(GPS内蔵)



■Micro SDカード 8GB(本体に装着)



■取扱説明書



■保証書



■CD ROM



■3Mテープ(再貼付用)



使用上のご注意

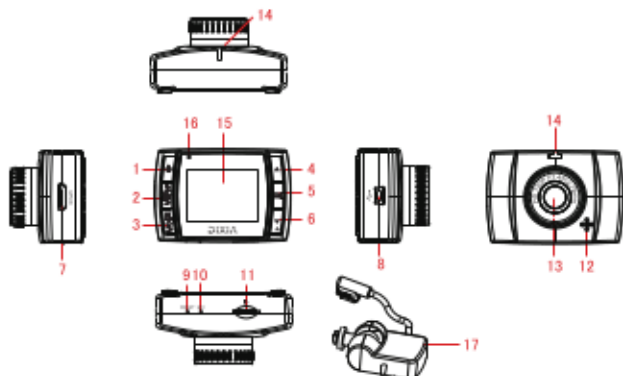
1. シガー電源アダプターについて

- 付属のシガー電源アダプターは車のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤作動の原因になることがあります。
- シガー電源アダプターを取り付けた状態でエンジンをかけた場合、保証電圧範囲(12V)を超えたり電圧変動が起きる可能性があり、シガー電源アダプターや本機故障の原因になることがあります。

2. 取付ステー(GPS内蔵)の使用について

- 付属の取付ステー(GPS内蔵)は運転に支障をきたさない位置、またエアバッグなどの安全装置の動きを妨げないようにお取り付けください。
- ステーを取り付ける前に、フロントガラスの表面をきれいにしてください。ほこり・異物は両面テープに影響があり、落下・脱落する恐れがあります。

各部の名称と働き



1.電源ボタン

短く押すと電源ON、電源ONの状態では長押しすると電源OFFします。

2.MENUボタン(メニューボタン)

一回押すと、各モードの設定メニューを表示します。

もう一回押すと、本機の全般設定メニューを表示します。

全般設定が終わってから、再度「MENU」ボタンを押すと、もとのモードに戻ります。

※録画中はMENUボタンが動作しません、動画を停止してから動作します。

3.MODEボタン(モードボタン)

このボタンを押すたびに、各モードを切り替えます。



動画記録モード



撮影モード



再生モード

4.カーソル(▲)/REC ON-OFFボタン

カーソルの移動/録画中に短く押すと、録画中の録音をオフに切り替えます。

(工場出荷設定値:オン)

5.OKボタン(確認ボタン)

設定メニュー:項目や設定値を決定します。

動画モード:録画中に押すと、録画を停止します。

録画停止中に押すと、録画を開始します。

撮影モード:このボタンを押すと、写真を撮影できます。

再生モード:動画を選択して、このボタンを押すたびに、動画を再生/一時停止に切り替えます。

各部の名称と働き(つづき)

6.カーソル(▼)/緊急録画ボタン

カーソルの移動／録画中短く押すと、緊急録画を開始します。

7.GPS INポート

GPSユニットケーブルの差し込み口です。

8.mini USB 端子

付属の5Vコンバーター付きシガー電源アダプターを接続します。

ご注意:

本機付属の5Vコンバーター付きシガー電源アダプター以外は絶対に接続しないでください。正常に動作しなくなったり、故障する可能性があります。

9.リセットスイッチ

本機が正しく動作しなくなった時に押してください。

ご注意:

リセットすると、本機は強制的に電源が切れます。

10.マイク

周りの音を収集します。

11. Micro SDカード挿入口

Micro SDカードを入れて使用します。

12.スピーカー

記録されたファイルの音声とボタン音を出力します。

13.レンズ

ご注意:

工場出荷時に保護フィルムが貼ってあります。ご使用前に剥がしてください。

14.ジョイントレール

同梱品の取付ステー(GPS内蔵)を取り付けます。

15.液晶モニター

1.5インチTFTフルカラー液晶

16.電源ランプ

本機動作状況を表示します。

17.取付ステー(GPS内蔵)

GPS衛星電波を受信します。

取り付けかた

取付ステー(GPS内蔵)を使って、車に本機を取り付けます。

取り付けのご注意:

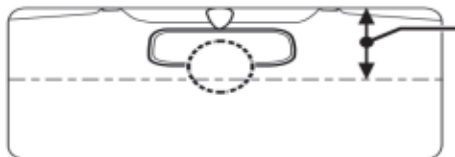
本機を車に取り付ける前に、次の内容をご確認の上、取り付けてください。

- 道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取り付けください。
- 車に取り付ける際には、運転に支障となる場所には取り付けないでください。
- 視界の妨げにならないように取り付けてください。
- フロントガラスの上部20%の範囲以内に取り付けてください。
- 同梱品の取付ステー(GPS内蔵)は両面テープで固定されます。一度取り付けると取り外しが難しくなります。ご注意ください。
- 同梱品のシガー電源アダプター以外のものを使用しないでください。
- ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- 車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- 本機は防水構造ではありません。雨などで本機やシガー電源アダプターが濡れないようご注意ください。
- ワイパーの拭き取り範囲以内に取り付けてください。降雨時などに、鮮明に記録できます。
- シートベルトやエアバッグなどの安全装置の動きを妨げる場所には、取り付けないでください。事故の際に、安全装置が動かず、けがの原因となります。

推奨取り付け位置(参考)

取り付け位置(正面)

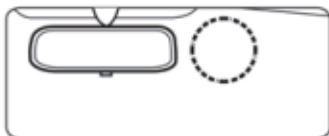
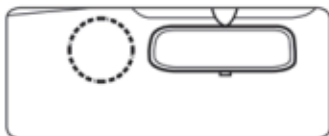
- (1) ルームミラーの後部、フロントガラスの中央に設置すると、最適の映像を録画できます。



フロントガラスの上部から20%以内に取り付けてください。

- (2) ルームミラーの後部、フロントガラスの中央部に設置できない場合は、ルームミラーの左、もしくは右側にも設置することができます。

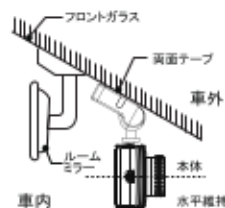
※中央部に設置できない場合、録画映像が片方に寄る可能性があります。



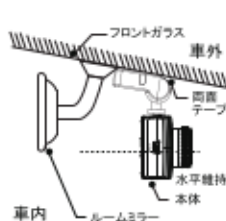
取り付けかた(つづき)

取り付け位置(側面図)

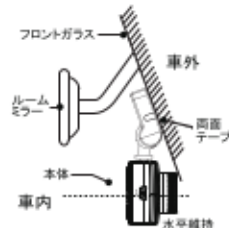
■ 一般的な乗用車



■ フロントガラスが寝ている車



■ ワンボックスやトラックなど



・ 図のように前方を遮ることがないように取り付けてください。

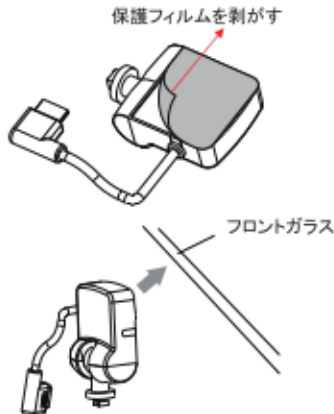
・ 本機が取り付けいた状態で、図のように本体が水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。

取り付け方法

1. ステータスを取り付ける場所を選び、その場所の汚れや油などをきれいに取り除いてください。

2. ステータスの両面テープから保護フィルムを剥がして、フロントガラスに取り付けてください。

※固定力を強くするために、本体を取付後24時間以上放置してください。
※貼り直しはテープの粘着力が弱まり、脱落する恐れがあります。貼り直す場合は付属の予備用3Mテープをご使用ください。



取り付けかた(つづき)

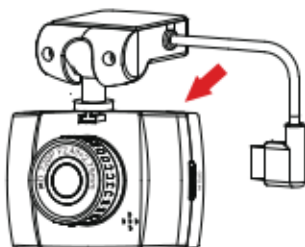
3.ステーを本機のジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせて、本体を装着します。

※取り付けステーのジョイント部の向きに注意して、奥まで確実に装着してください。確実に装着していないと、走行中に落下する恐れがあります。

4.GPSケーブルをGPS INポートに挿入してください。

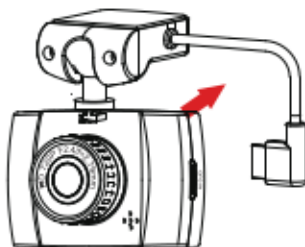
5.車の進行方向にレンズの角度を調整してください。

※取り付けステーのジョイント部に無理に力を入れないでください、破損することがあります。



取り外し方法

ステーから本機を取り外す時には、本機を矢印の方向にスライドさせてください。



Micro SDカードについて

ご注意

MicroSDカードを使う前に、次の内容を確認してご使用してください。

- 付属のMicroSDカードを使用してください。指定以外のMicroSDカードを使用されると、データの破損や記録ができない恐れがあります。
- 市販のMicroSDカードによって認識しにくいものや、挿入・取り出しにくいものがあります。4GB以上、32GB以下のMicroSDカードに対応しています。SDカードのスピードは「Class6」と以上です。
- MicroSDカードの容量によっては、起動時間変動する場合があります。
- 本体の電源が入った状態で、MicroSDカードを抜き差しをしないでください。MicroSDカードエラー発生時は、記録ファイルが復旧できない可能性があります。
- MicroSDカードを取り出す時には、車のエンジンを止めるか、またはシガーソケットから電源アダプターを抜き、本体の電源ボタンで電源をOFFにしてください。必ず本体の動作LEDが消えたことを確認してから、MicroSDカードを取り出してください。※動作LEDが点灯している状態でMicroSDカードを取り出すと、記録映像が中断される、または一部が削除される、若しくはMicroSDカードが破損する恐れがあります。
- MicroSDカードをフォーマットすると、記録された内容等がすべて削除されます。予めパソコンにバックアップすることをおすすめします。

Micro SDカードの挿入と取り出し

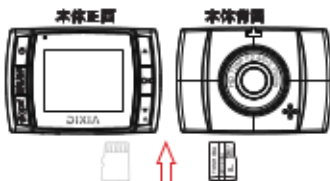
1. MicroSDカードを挿入する前に、必ず本体の電源がOFFになっていることを確認してから行ってください。

※本機動作中、MicroSDカードの挿入・取り外しをすると、データの破損、本機の故障の原因になる恐れがあります。

本機動作LEDランプが点灯していないことを確認してください。



2. MicroSDカードの向きに注意してスロットに差し込んでください。

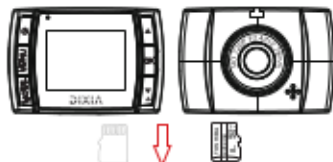


Micro SDカードについて(つづき)

3. MicroSDカードがスロット内部に確実に差し込まれたことを確認してください。

※「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

4. MicroSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



※MicroSDカードを取り出す前に、必ず本体の電源をOFFにしてください。

※MicroSDカードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

※事故発生時に記録された映像データが壊れないように、必ず本体の電源をOFFにしてからMicroSDカードを抜いて保管してください。

Micro SDカードのフォーマット

本機に装着されているMicroSDカードの容量は8GBです。

緊急録画モードで記録された動画が上書きされないの、MicroSDカードの容量を超える可能性があります。

MicroSDカードの容量を超える際に、液晶に「SDカードがいっぱい」が表示され、動画記録が停止します。その時は、MicroSDカードをフォーマットする必要があります。

MicroSDカードをフォーマットするには下記の手順が必要です。

※MicroSDカードをフォーマットする前に、重要なデータをバックアップしてください。

①同梱されているMicroSDカードが挿入されていることを確認してください。

※電源がOFF(電源ランプ消灯)の状態、MicroSDカードをMicroSDカード挿入口に「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



②車両のエンジンをかけて、本体に電源入れます。

※本機に電源入ると、オープニング画面が表示してから録画を開始します。

※録画中青い電源ランプは点滅しています。



Micro SDカードについて(つづき)

③本体全般設定メニューを表示します。

※録画中本機の「MENU」ボタンを押しても、全般設定メニューに入りません。先に本機の「OK」ボタンを押して、録画を停止してください。録画を停止してから「MENU」ボタンを押して、「録画設定」画面に入ります。再度「MENU」ボタンを押すと、本体全般設定メニューに入ります。



④フォーマットを実行します。

本体全般設定画面に入ってから、「フォーマット」項目の「実行」項目を選択して、「OK」ボタンを押して、フォーマットを実行してください。

※フォーマットが完了すると、全般設定メニューに戻ります。この時に「MENU」ボタンを押すと、録画モードに戻ります。録画モードで「OK」ボタンを押すと、録画を開始します。



ご注意

本機を使用する前に、MicroSDカードを本機でフォーマットする必要があります。

- MicroSDカードをフォーマットすると、記録された内容等がすべて削除されます。予めパソコンにバックアップすることをおすすめします。
- フォーマットの操作は、必ず本機が車両に固定され、本機に電源が入っている状態で行ってください。

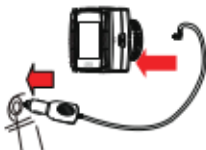
電源の入れ方・切り方

電源ON

①両極品のシガー電源アダプターを接続する。四角されているシガー電源アダプターを本体のmini USB 端子と車調のシガーライターソケットに差し込みます。

②エンジンをかけると自動的に電源が入り、オープニング画面が表示されます。

※同梱しているシガー電源アダプターをご使用ください。



シガーライター
ソケット

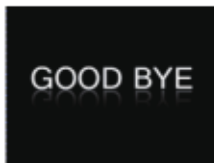


電源OFF

①車のエンジンを切って、本体に電源供給がされなくなると、本機は自動的に電源がOFFになります。

②本体の電源ボタンを約2秒以上長押しすると、電源がOFFになります。

※電源をOFFする前に、録画の中止と保存をしてください。(録画を中止したい時は、録画中本体の「OK」ボタンを押してください。)



緊急録画について

録画方法について

録画の方法:ループ録画と緊急録画

●ループ録画(常時録画)

本機の設定により、1分間/2分間/3分間のループで録画します。
常時録画時は、1分間/2分間/3分間単位で続けて録画します。MicroSDカードの容量を超えると、古いファイルから順番に上書きされます。

1分	1分	1分	1分	1分
----	----	----	----	----

ファイル続く...

●緊急録画

(1)緊急録画とは

録画中緊急録画ボタン[]を押す、あるいは本機に搭載されているGセンサーが衝撃を感知すると、緊急モードで録画開始します。
緊急録画を開始すると、本機液晶左上に「」マークが表示されます。



(2)緊急録画形式

緊急録画開始の時点により、ロックされる動画が違います。

(例)

※常時録画ファイル構成を「1分間」に設定時、動画①→②→③...録画し続けます。
※動画②に事故発生時、緊急録画が開始します。
※★は緊急録画の開始時点。

動画①		動画②		動画③
1分	10s ★1	40s ★2	10s ★3	1分

ファイル
続く...

事故発生

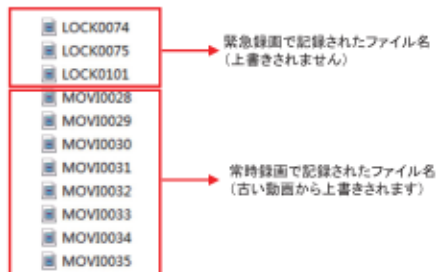
緊急録画について(つづき)

★1: 動画②の最初から10秒以内に事故発生、緊急録画を開始すると、動画①と動画②がロックされます。

★2: 動画②の最初・最後10秒以外に事故発生、緊急録画を開始すると、動画②がロックされます。

★3: 動画②の最終10秒以内に事故発生、緊急録画を開始すると、動画②と動画③がロックされます。

(3) 緊急モードで記録されたビデオは上書きされません。



(4) 緊急録画完了後、本機液晶左上の「@⇒」マークが消えて、常時録画に戻ります。

ご注意

- 緊急とは、衝撃を検知した場合という意味です。
- Gセンサーがソフト(高感度)に設定されている場合、細かな衝撃も検知します。センサー感度がハード(低感度)に設定されている場合、強い衝撃のみ検知します。
- MicroSDカードの容量を超えた場合、古い映像データから順次を上書きされます。
- 緊急録画モードで記録されたファイルは上書きされません。緊急録画が多くMicroSDカードの容量を超えた場合、録画ができません。保存する必要があるファイルをパソコンにコピーしてから、MicroSDカードをフォーマットしてください。
- 常時録画と緊急録画モードで記録されたファイル名は違います。

動画記録モード

動画記録画面



1.液晶モニター
映像画面を表示します。

2.GPSアイコン
GPS衛星と同期する状態を表示します。
GPS衛星と同期している時:
GPS衛星と同期していない時:

3.露出補正アイコン

4.動体検知アイコン
Motion Detectをオンに設定する時に表示
します。

Motion Detect機能をONに設定、本機が録
画モードのスタンバイ状態で、動体検知し
た時に自動的に録画を開始します。録画して
から10秒後、自動的に録画を停止します。
※引き続き動態を検知している場合は録画を
し続けます。

5.ループ録画モードアイコン
1分間/2分間/3分間を表示します。

6.モードアイコン
動画記録モードのアイコンを表示します。

7.録画中アイコン
録画中点滅します。
録画中、本機の「OK」ボタンを押して、録画停止をすると、アイコンが消えます。
録画停止中、本機の「OK」ボタンを押して、録画を再開すると、アイコンが点滅します。

8.緊急録画中アイコン
緊急録画している時に表示されるアイコンです。

9.音声録音アイコン
Voice Recordの状態を表示します。

オンに設定する時:
オフに設定する時:

10.動画記録時間
記録停止中: 全体の残り録画可能時間を表示します。
記録中: 現在の動画の記録時間を表示します。

動画記録モード(つづき)

11. 解像度アイコン

映像記録の解像度を表示します。

12. MicroSDカードアイコン

MicroSDカードの状態を表示します。

挿入した時:



未挿入時:



13. 電源アイコン

通電中は点滅します。

14. 日付・時刻

本機に設定された日付と時刻を表示します。

動画記録モードの設定

録画停止中、本機の「MENU」ボタンを一回押すと、動画記録モードの設定メニュー画面が表示されます。



動画記録モード(つづき)

項目	設定内容	説明
解像度	720P(▲)	動画記録の解像度を1280×720に選択します。
	VGA	動画記録の解像度を640×480に選択します。
ループ録画	1分(▲)	記録動画ファイルのループ記録時間を設定します。
	2分	
	3分	
露出補正	+0.0(▲)	数値+2.0、+5/3、+4/3、+1.0、2/3、+1/3、+0.0、-1/3、-2/3、-1.0、-4/3、-5/3、-2.0の露出補正を設定します。
Motion Detect	オフ(▲)	動体検知機能を使用するかどうかを設定します。 ※動体検知機能は本機の動画記録モードしか使用できません。 ※動体検知機能は本機に電源を入れて、動画記録モードでのスタンバイ状態のみ使用できます。 ※動体検知機能は起動してから10秒録画します。10秒以内に続けて動体検知できなければ録画停止になります。
	オン	
Voice Record	オフ	映像と同時に音声も記録します。
	オン(▲)	映像だけを記録します。音声を同時に記録しません。
日付プリント	オフ	動画に設定された日付や時刻を記録するかどうかを設定します。
	オン(▲)	
G-Sensitivity	オフ	G-Sensorの感度を選択します。 ※「ハード」に設定すると、強い衝撃だけに反応し、緊急動画を記録します。
	ハード	
	ノーマル	
	ソフト(▲)	

▲は工場出荷設定値です。

撮影モード

撮影画面

本機の電源を入れて、「MODE」ボタンを押すと、撮影モードに入ります。
液晶モニターで被写体を確認してから、「OK」ボタンを押すと、撮影します。



1.液晶モニター
被写体を表示します。

2.ホワイトバランスアイコン

3.露出補正アイコン

4.モードアイコン
撮影モードのアイコンを表示します。

5.撮影数量アイコン
撮影可能数量を表示します。

6.解像度アイコン
静止画の解像度を表示します。

7.画質表示アイコン
画質の状態を表示します。星が3つの場合最高画質です。

8. MicroSDカードアイコン
MicroSDカードの状態を表示します。

挿入した時:  未挿入時: 

9.電源アイコン
通電中は点滅します。

撮影モード(つづき)

撮影モードの設定

撮影モードで、本機の「MENU」ボタンを一回押すと、撮影モードの設定メニュー画面が表示されます。



項目	設定内容	説明
解像度	3M	解像度を2048x1536に選択します。
	2MHD(▲)	解像度を1920x1080に選択します。
	1.3M	解像度を1280x960に選択します。
	VGA	解像度を640x480に選択します。
画質	Fine	画質を設定します。
	Normal(▲)	
	Economy	
シャープネス	Strong	シャープネスを設定します。
	Normal(▲)	
	Soft	
ホワイトバランス	Auto(▲)	Auto、晴天、曇天、白熱光、蛍光灯
露出補正	+0.0(▲)	数値+2.0、+5/3、+4/3、+1.0、2/3、+1/3、+0.0、-1/3、-2/3、-1.0、-4/3、-5/3、-2.0の露出補正を設定します。
クイックビュー	オフ(▲)	撮影した画像のクイックビューの時間を設定します。
	2秒	
	5秒	
日付プリント	オフ	画像に設定された日付や時刻を表示するかどうかを設定します。
	日時	
	日/時刻(▲)	

▲は工場出荷設定値です。

再生モード(記録ファイルの読み出し)

本機の再生モード画面

本機に電源入れて、「MODE」ボタンを押すことにより、再生モードに入ります。
再生モードに入ると、本体に記録された動画や静止画を本機で再生できます。

再生モード画面



- 1.モードアイコン
再生モードのアイコンを表示します。
- 2.ファイル名
動画や静止画のファイル名を表示します。
- 3.解像度アイコン
動画や静止画の解像度を表示します。
- 4.日付・時刻
動画や静止画を撮った時の日付と時刻を表示します。
- 5.電源アイコン
通電中は点滅します。

動画再生中の画面



- 6.再生状態表示アイコン
- 7.液晶モニター
記録された動画や静止画の画面を表示します。
- 8.再生時間
再生している動画の進行時間を表示します。
- 9.スピーカーアイコン
動画再生中にカーソルボタンを押すと、スピーカーアイコンを表示します。
カーソルボタンで音量の上げ/下げ調整ができます。

再生モード(記録ファイルの読み出し)つづき

再生モードの設定

再生モードで、本機の「MENU」ボタンを一回押すと、再生モードの設定メニュー画面が表示されます。



項目	設定内容	説明
削除	このファイル(▲)	選択されたファイルを削除するかどうかを設定します。
	全部	
保護	1つのファイルをロック(▲)	記録されたファイルを保護するかどうかを設定します。
	1つのロックを解除	
	全部のファイルをロック	
	全部のロックを解除	

▲は工場出荷設定値です。

パソコンで記録ファイルの読み出し

本機に記録されたファイルをパソコンで読み出すことができます。

※本機に記録されたファイルを読み出す時に、Windows XP、Windows 7/8/10のOSを使ってください。走行軌跡を確認する場合は、GVPlayerソフトウェアを使ってください。

MicroSDカードをパソコンと接続する

1. 本機の電源OFFにしてください。
※電源ONの状態ではMicroSDカードを取り出すと本機とファイル破損の恐れがあります。
2. MicroSDカードを取り出して、カードリーダーに挿入してください。
※MicroSDカードのカードリーダーは付属しておりません。
※MicroSDカードは大切に保管してください。再度本機を使う前に、MicroSDカードを本機に挿入してください。
3. MicroSDカードを装着したカードリーダーをパソコンに接続して、MicroSDカードを開き、「DCIM」フォルダーを開きます。
4. 再生したいファイルをダブルクリックして、GVPlayerソフトウェアで再生してください。

本体を直接パソコンと接続する

本機を直接パソコンに接続することができます。

1. USBケーブルで本機とパソコンを接続してください。自動的に録画モードに入ります。
約1秒後、下記の画面に入ります。
※USBケーブルは付属していません。
2. 本機の「OK」ボタンで「ディスク」を選択すると、自動的に外部ストレージを開きます。「DCIM」フォルダーを開いてください。
3. 再生したいファイルをダブルクリックして、GVPlayerソフトウェアで再生してください。



本体全般設定について

全般設定メニュー画面

本機の電源を入れ、「MENU」ボタンを2回押すと、全般設定メニュー画面が表示されます。



項目	設定内容	説明
GPS受信情報	----	GPS受信情報が表示されます。
GPS時間同期	オフ	本体の時間をGPSの時間と同期するかどうかを設定します。 ※GPSを受信できない場合、時間が正しく表示されない場合があります。 ※オンに設定した場合、日付設定ができません。
	オン(▲)	
日付設定	----	初期設定値は2015/11/01
		「▲」ボタンで、日時の数字をアップします。
		「▼」ボタンで、日時の数字をダウンします。
		「OK」ボタンで、設定した項目を保存します。カーソルが自動的に次の項目に移動します。
ボタン音	オフ	ボタンのタッチ音を設定します。
	オン(▲)	
表示言語	English	本機メニュー表示言語を選択します。
	繁體中文	
	简体中文	
	日本語(▲)	
フリッカレス	50Hz(▲)	東日本地域は50Hzに設定してください。 西日本地域は60Hzに設定してください。 ※記録撮影時にLED信号灯等のちらつきを防止し録画します。
	60Hz	
液晶OFF	オフ(▲)	設定された時間が経過すると、自動的に液晶をOFFします。
	30秒	
	1分	
	2分	

▲は工場出荷設定値です。

本体全般設定について(つづき)

項目	設定内容	説明
フォーマット	キャンセル(▲)	Micro SDカードのフォーマットを行います。 ※Micro SDカードをフォーマットする前に、重要なデータをPCでバックアップしてください。
	実行	
デフォルト設定	キャンセル(▲)	本機日付設定以外のすべての設定を工場出荷状態に戻します。 ※記録されたデータは削除しません。
	実行	
バージョン	----	本機のバージョンを表示します。

▲は工場出荷設定値です。

VPlayerの使い方

付属のCD-ROMをパソコンのドライブに入れると、VPlayerソフトウェアのインストール選択画面に入ります。自動インストールと手動インストールがあります。

自動インストール: setup.exeをダブルクリックして、インストールの指示に従って、VPlayerソフトウェアをパソコンにインストールします。

手動インストール: フォルダーアイコンをダブルクリックすると、CD-ROMにあるファイルが表示されます。setupアイコンをダブルクリックして、インストールの指示に従って、VPlayerソフトウェアをパソコンにインストールします。

インストールを完成する後、VPlayerアイコンをダブルクリックして、ソフトウェアが起動します。

ご注意:

※映像ファイルの再生はVPlayerを推奨しています。

※Google地図に経路を表示するには、ビデオを再生する前にインターネットに接続してください。

※VPlayerはWindows XP、Windows 7/8/10のOSに対応しています。



1. 地図

現在地や走行軌跡が確認できます。

2. 走行映像

DX-DR720GPSで録画した映像が表示されます。

3. Gセンサーデータ

衝撃の度合いや方向などが確認できます。

4. グループファイルリスト

毎回動画記録モードをオン/オフするたびに録画したファイルをグループごとに分類されます。

5. ファイルリスト

ファイルリストが表示されます。

VPlayerの使い方(つづき)



1.ファイル選択アイコン

このアイコンをクリックすると、次の画面が表示されます。



このアイコンをクリックして、DX-DR720GPS で録画したファイルがあるフォルダーを決定すると、動画を再生し始めます。

2.言語選択アイコン

言語設定できます。日本語とEnglishから設定できます。

工場出荷設定: 日本語

3.GPS受信状態アイコン

再生している動画のGPS状態が表示されます。

4.方向状態アイコン

再生している動画の方向状態が表示されます。

5.スピード状態アイコン

再生している動画の中の車の走行速度が表示されます。

6.バージョン情報アイコン

このアイコンをクリックすると、VPlayerのバージョン情報が表示されます。

VPlayerの使い方(つづき)

7.最小化アイコン

このアイコンをクリックすると、VPlayerウィンドウがタスクバーに収納されます。

8.標準サイズアイコン

このアイコンをクリックすると、VPlayerウィンドウが標準サイズに表示されます。

9.最大化アイコン

このアイコンをクリックすると、VPlayerウィンドウが全画面に表示されます。

10.閉じるアイコン

このアイコンをクリックすると、VPlayerソフトウェアの運行を終了します。

11.再生スピードを遅くするアイコン

このアイコンをクリックするたびに、再生スピードが通常スピードの0.9、0.8、0.7、0.6、0.5、0.4、0.3倍になります。

12.停止アイコン

このアイコンをクリックすると、動画の再生が停止になります。

13.再生/一時停止アイコン

このアイコンをクリックするたびに、動画を再生と一時停止に切り替えます。

14.再生スピードを速くするアイコン

このアイコンをクリックするたびに、再生スピードが通常スピードの1.2、1.4、1.6、1.8、2.0、2.4、2.8、3.2、3.6、4.0倍になります。

15.消音アイコン

このアイコンをクリックすると、動画の音量を消音します。

16.音量アイコン

このアイコンのバーをクリックすると、動画再生の音量を調整します。

17.連続再生アイコン

このアイコンをクリックするたびに、連続再生をオン/オフに切り替えます。

18.地図表示アイコン

このアイコンをクリックするたびに、地図の表示/非表示に切り替えます。

19.Gセンサーグラフ表示アイコン

このアイコンをクリックするたびに、Gセンサーグラフの表示/非表示に切り替えます。

記録時間について

本機に使用するMicroSDカードにより、記録時間が異なります。

MicroSD カード容量	記録時間	
	(640×480) VGA	(1280×720) 720P
4GB	約30分	約25分
8GB	約70分	約50分
16GB	約140分	約100分
32GB	約280分	約210分

- 本機は4GB以上、32GB以下のMicroSDカードに対応しています。
- MicroSDカードのスピードは「Class 6」以上です。
- 上記記録時間は目安であり、絶対保証値ではありません。
- 被写体や周囲環境により、記録可能な時間と件数が変化することがあります。

トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認して下さい。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンターまでお問い合わせください。

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	●本機の電源はONになっていますか？ ●シガー電源アダプターは外れていませんか？ ●ヒューズが切れていませんか？ ●充電されていますか？	●本機の電源をONにしてください。 ●シガー電源アダプターを差し込んでください。 ●ヒューズを交換してください。(2A)
誤動作をする	—	●本機のリセットボタンを押してください。 ●本機を再起動してください。 ●再起動とリセットしても治らない場合は、電源をOFFにして、挿入しているMicroSDカードの中のデータをバックアップしてから、フォーマットして使用してください。 ●工場出荷設定に戻してください。
液晶画面に異点がある	液晶パネルの特性です、不良ではありません。 (有効画像素99.99%以上)	—
録画できない	●MicroSDカードを装着していますか？ ●MicroSDカードの容量を超えていませんか？ ●MicroSDカードエラーが発生していませんか？ ●録画モードに切り替えましたか？	●MicroSDカードを本体に装着しているかを確認して下さい。 ●「SDカードがいっぱい！」が表記される場合は、電源をOFFして、装着しているMicroSDカード中のデータをバックアップしてから、フォーマットして使用してください。 ●MicroSDカードを交換してください。 ●本機の「MODE」ボタンを押して、録画モードに切り替えてください。

仕様書

型番	DX-DR720GPS
商品名	GPS搭載HDドライブレコーダー
ディスプレイ	1.5インチフルカラーTFT液晶
レンズ	100万カラーCMOS
視野角	対角120°（水平：87° 垂直：50°）
フレームレート	27.5コマ/秒
録画ファイル構成	1/2/3分単位循環設定可能
動画解像度	720P 1280x720
	VGA 640x480
	2048x1536(3M)
	1920x1080(2M)
	1280x960(1.3M)
静止画解像度	640x480(VGA)
	Motion Detect
	ON/OFF設定可能
	音声録画
GPS	ON/OFF設定可能
	○
G-Sensor	○
ファイル	.avi(動画)
圧縮方式	.jpg(静止画)
電源電圧	DC12V(5V入力)
消費電力	約2.5W
内蔵電池	スーパーキャパシター 3.3F/2
再生方法	GVPlayerソフトウェア
本体寸法	60(W) × 41(H) × 32(D)mm(カメラ突起含む)
本体重量	約70g(microSDカード含む)
保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃
動作温度範囲	0℃ ~ +50℃
付属品	シガー電源アダプター(約4m) × 1
	取付ステー(GPS内蔵) × 1
	MicroSDカード(8GB) × 1 ※本体に装着
	取扱説明書・保証書 × 1
	3Mテープ(再貼付用) × 1
	CD-ROM × 1

※紛失等による付属品の追加納入や別売品の納入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。
※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6カ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

アフターサービスのご案内

サポートセンター
電話番号

03-6803-0191

受付時間: 10:00~12:00、13:00~17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、DIXIA GPS搭載HDドライブレコーダーをご購入いただきありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の權益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から6カ月以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。

②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。（購入日より14日以内）

③本製品をネットオークション、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書

製品名

GPS搭載HDDドライブレコーダー DX-DR720GPS

保証期間お買い上げ日より

本体 6ヶ月間

お買い上げ日

年 月 日

お客様様

フリガナ

お名前

様

ご住所 〒 -

電話番号 () -

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元 株式会社TOHO

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00

※土日、祝祭日はお休みを頂いております。